

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ

2020
2021

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリーのテーマ

● 会長……宮崎 正彦 ● 副会長……松本 啓介 ● 幹事……森下 泰年
● 会計……笹野 真紀 ● SAA……水野 治郎 ● 活動記録担当リーダー……堀 いづみ



例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立: 昭和36年2月23日 ■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

今週の例会	2020年10月13日(火)	四つのテスト	第2880回
	◆ロータリーソング	◆会員卓話	
	我らの生業	千金周一さん	
	◆献立 和食	笹野真紀さん	

次週の例会	2020年10月20日(火)		第2881回
	◆ロータリーソング	◆卓話	
	鳥取北RCの歌	地区大会の報告	
	◆献立 米山ミール	※例会終了後、60周年実行委員会「例会場」	

先週の例会

2020年10月6日(火)

会長挨拶

先週の例会は、銀行の取締役会と重なったため欠席となりました。松本副会長には、毎回お世話になります。言い訳になりますが、会長就任前から取締役会の日程は、東京や大阪の社外役員との調整がされて決まっています。事前に会長になることは分かっていたので、その前に調整すべきだったのですが、そこまで頭が回っていませんでした。大変申し訳ないと思っています。

さて、先々週の白岩会員の件は本当に驚きました。我々ロータリアンは、職業上の高い倫理基準を持ち、それぞれの仕事を通して社会に奉仕をする「職業奉仕」を目的にしているはずで、特に司法書士は、法に基づいて登記などの事務手続きをする仕事ですから、倫理観は最も重要だと思います。今後のことは見守りたいと思いますが、厳しいのではと思っています。そして、もう一つ驚いたのは、小林会長の前年度が国際ロータリーから、会長特別賞の「プラチナ賞」を受賞したことでもあります。新型コロナウイルスの影響で、十分な活動が

出来なかったと残念がっておられましたが、前半での活動が評価されたのだと思います。大変素晴らしいことだと喜んでいきます。

ところで、私の仕事である銀行経営での当面の課題は、コロナと戦う事業者の皆様への資金繰りサポートということになりますが、足元の鳥取県信用保証協会受付のコロナ対策制度資金は、7,979件1,597億円にまで増加しています。その内、当行の取組額は489億円でシェア31%です。ただし今後は、資金繰りだけでは収まらない課題が待っています。どのようにして事業再生・経営改善に取り組んでいくか、ということが、取引先の未来も左右しますし、地域経済の未来も、また地域社会からの銀行に対する信頼も左右すると思います。半沢直樹ではありませんが、バンカーとしての真価が問われる局面だと思います。「施されたら、施し返す。恩返しです。」名セリフだったですね。

挨拶後、米山奨学生 白音さんに奨学金と米山会員証が贈られました。

幹事報告

1. 到着文書

- ①菊池ガバナー事務所より地区大会表彰の連絡
・鳥取北RC「ロータリー会長特別賞プラチナ賞」受賞
・竹田達夫会員「在籍50年功労賞」受賞
- ②地区大会関係書類
- ③国際ロータリー日本事務局、10/5～段階的に事務所勤務再開
- ④国際ロータリーより、10月のロータリーレート
1ドル105円
- ⑤「ROTARY」10月号
- ⑥「米山梅吉記念館」館報 秋号
- ⑦米山奨学会より「2019決算報告」「米山学友報」

2. 例会変更・メーカーキャップ情報

クラブ名	日にち・受付会場	
倉吉 R C	12.22(火)	倉信うつぶき支店
倉吉東 R C	10.15(木)	倉吉シティホテル
	11.5(木)	
	12.10(木)	
米子中央 R C	10.29(木)	ANAクラウンプラザホテル米子

委員会報告

◎出席率報告

10月6日 会員46名中 欠席13名 71.7%
9月15日 補正後 欠席12名 73.9%

◎グルメの会 入江容子さんより

延期になっていますグルメの会を10/27(火)に開催致します。場所は追ってご連絡致します。ご参加をお願い致します。

◎ゴルフ同好会 千金さんより

10/4(日) 宮崎会長杯優勝 宮崎正彦さん

*スマイル報告 (本日 11,000円 累計 170,000円) 宮崎正彦さん 先日のゴルフ同好会の宮崎杯コンペで優勝いたしました。同伴者の足立さんに皆の注目がいき、我ながら良いスコアで終わりました。有難うございました。

松本啓介さん 先週、久松山から昇るお月様は、中秋の名月で、本当にまん丸で大きく、素晴らしかったです。

森下泰年さん 久しぶりに円卓での例会が復活できました。やはりスクール形式と違って、皆さんの顔が見えるのでいいですね。コロナが終息し、このまま定着してほしいものです。

道上正規さん 朝夕めっきり涼しくなってきました。風邪などひかないよう、お互い気を付けましょう。

前田清吉さん 橋谷田様、本日の卓話よろしくお願ひします。

水野治郎さん 鳥取県西部地震から20年。取引先の招待で中国に滞在中で、阪神大震災級との知らせに、急ぎ国際電話するも激甚災害発生の案内が流れ不通。不安一杯でした。

植田哲朗さん 橋谷田さん、お話楽しみにしています。10月1日一足先にGoToトラベルで皆生温泉「華水亭」に行きました。お部屋は歴史を感じましたが、施設は凄くよく朝夕の食事は食べきれないくらいでした。夫婦共々大満足でした。翌日、由志園と松江城、妻の希望で30年ぶりの「珈琲館湖北店」そして「島根県立美術館」と周りましたが、中でも由志園が一番でした。庭が凄くて感動。入園すれば即Wi-Fiが反応、入園料も含め全てペイペイが利用可。歴史の深さと時代にあった対応で大満足でした。

早退 1件

* 2大御祝 (本日 4,000円 累計 38,000円)

塚田 隆さん 誕生日御祝

卓話

『鳥取県の漆～佐治漆～』

佐治漆研究会 橋谷田岩男氏

○漆器の歴史

- ・井出(いでまたぎ) 米子市淀江町
- ・縄文時代前期の遺跡 (BC4000~BC2300)
- ・朱漆塗“櫛”“自桧” (じせん 耳飾り)
- ・西日本では唯一。東北、北陸、北海道などで出土



○弥生時代の漆器

- ・青谷上寺地遺跡(BC200~AD300)漆器の出土
- 由来が不明、大陸からなのか？どこで作られたのか⇒いまだに研究が進んでいない

★国産漆は全国かき集めても1000kgしか取れない

98%は外国産 国産は2%

○平安時代

- ・927年延喜式 律令の施工細則 古代の法典
- ・中男作物(租税17~20歳)郷土の産物を納めさせる
- ・因幡地方 漆を貢進していた
- ・美濃 上野 越前 能登 越中 越後 丹波 但馬 因幡 備中 備後 筑前 筑後 豊前 (15国)
- ・この時代は、漆器が多く作られた。仏像、寺院、仏具など

○鎌倉～室町時代

- ・守護大名や豪族が幕府に地方の産物を貢進した
- ・因幡は漆が貢進された
- ・御家人佐治史郎重貞 稲葉国智頭郡佐治豪邦人として統治 (平安末期 1180年~1460年ごろまで?)
- ・この頃、佐治氏は佐治の開拓を始める
- ・漆の栽培を始めた 応永20年(1413)漆掻きがなされていた。『佐治南方大井知行分目録』

○佐治漆

佐治漆の本格的生産はいつから？

- ・江戸時代 元禄8年(1695)吉野(奈良県)から漆の播植法、漆掻きの技術を伝授
- ・幕末 天保15(1844)漆樹5100本、漆300貫目(1000kg) 『因幡物産之品年中出来凡積帳』幕末の統計
- ・明治～昭和20年佐治が鳥取県漆生産の一大産地

○天下一品の佐治漆

- ・「八頭郡の佐治漆は品質の優良を以ってもってなり、昔から相当の名声を納めてきた」 萩原正直、『因伯の木地屋』
- ・「品質良好、日本一の漆を産す」(角倉邦彦教授 鳥取高等農林学校) 有機微量分析 タンパク質研究の第一人者 千住博(日本画家)、明(作曲家)、真理子の祖父(バイオリン)
- ・『萬延年間因幡物産見立番附』には、東小結佐治漆(1860~1861) 因幡の特産品であった

○DNA鑑定

- ・2016年佐治漆のDNA鑑定 京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 椎名 隆教授 佐治固有のウルシノキと判明！大発見！！ (中国産ではない 純日本産)

○鳥取県漆生産量の推移

- ・明治32(1902)年~昭和42(1967)年 1958年をピークにして、それ以降は減少

○昭和の佐治漆の流通

- ・(聞き取りによる) 昭和38年ごろ、佐治の漆掻き⇒(販売ルート 1. 組合 2. 個人) (漆器生産地：①京都②大阪③松江④高松⑤岡山⑥兵庫⑦輪島⑧福井⑨日光⇒日光東照宮の修理に使用！⑩鳥取)

○佐治漆の変遷

平安時代⇒鎌倉室町⇒江戸時代⇒明治、大正、昭和⇒平成

(担当 堀いづみ)